

2025 年度 地域連携推進会議 報告

【開催日時】 2026 年 2 月 28 日（土） 10：00～11：00

【開催場所】 ふくまる御園 3 号棟

【出席者】

地域住民代表 : 自治会長 A 様 民生委員 B 様

知見を有する者 : 相談支援センター C 様

ご家族様 : D 様

ご利用者様 : E 様

当施設職員 : 三並、安川、増子、青山

報告書作成 : 小森

【議事内容】

1. 開会のあいさつ・参加者紹介
2. 基本方針の説明
3. 地域連携推進会議の目的の説明
4. 活動報告
5. その他（質疑応答）
6. 閉会のあいさつ

【質疑応答・ご意見】

A 様	近隣からの不安の声に対してどのように対策をしているか？
増子	基本動作（挨拶等）の再徹底を行っている。当該利用者とは面談し医療機関・計画相談支援と連携し、症状悪化時は入院対応体制を整備しているため、現在は落ち着いている。

A 様	災害時の避難については？
増子	一時避難所「御園ふれあい広場」から二葉小学校に避難することになっているが、利用者全員は入れないので、グループホームでは一週間分の食料・ガスコンロ等を備え、訓練と無事です」フラグ運用で一時避難後からの帰宅生活を促進していきます。
A 様	災害時の BCP については？
増子	震度 5 強以上（日中発生、ライフライン 4 日程度復旧見込み）で発動。本部長設置のもと、事務所や居室の広いスペースを拠点化、入室不可時は施設外の安全な広場を事務局化する予定です。事前に発電機・電池等備品確保し、日頃より自治会等との地域連携を進めていきます。
B 様	感染症拡大時の BCP については？
増子	サービス管理責任者を本部長とし、補佐役を定め委員会を組織します。ゾーニングを徹底し、感染症が疑われる利用者は別室に隔離します。備品は年 1 回点検・補充を行い、保健所と平時から連携、研修で内容再確認していきます。

A 様	居宅介護・移動支援（ふくまるケア）との連携について
増子	相模原市のグループホーム事業に通院支援が含まれないため、居宅介護を立ち上げ通院同行・余暇支援の外出を提供しています。報酬低下による廃業が増える中でも応募は多く、GH利用者中心に外出機会を拡大出来ています。コロナ対応も含め包括的に支援が可能です。

A 様	利用者たちはどのように過ごしているのか？
増子	正月の神社参拝や8に暑気払いにランチに行くなどグループホームで企画実施してきたが、今後はヘルパーが中心となって余暇活動を企画、実施していきます。

【まとめ】

今回、第二回の地域連携会議を行いました。地域の方や関係機関、利用者のご家族にご出席いただき、現在のふくまるの状況や、地域の方々との関わりをどのように継続していけるかなど、具体的な内容を話し合うことができました。

今後も、皆さまからのご意見をいただき、微力ながらも地域の方々へのご要望やニーズにお応えできるように、尽力してまいります。